

ゴールドGマーク認定事業所特集



Gマーク認定の長期継続が 目指すべき「安全への近道」となる

対話型教育と安全機器を活用して 事故防止徹底に力を注ぐ

貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）では、2023年度から、6回目の更新を迎える事業所を「長期安全認定事業所」として認定しています。同事業所として認定されると、「ゴールドGマーク」を付与され、同事業所が採用している安全対策等が、新潟県魚沼市の魚沼陸送整備（株）（小林秀樹代表取締役）に紹介されます。同事業所は、20年もの長きにわたって安全運行の実績を積み上げ、安心・安全

魚沼陸送整備株式会社 本社営業所（新潟県魚沼市）

従業員のさらなる安全意識高揚に向けて
厳しい評価基準を満たしGマークを取得



小林 秀樹
代表取締役

魚沼陸送整備（株）は、米をはじめとした農産物や肥料、また鋼材などの輸送を行っているトラック運送事業者である。本社営業所では、これらの貨物を主に関東地方へ輸送している。同営業所が初めてGマークを取得したのは、Gマーク制度が始まった翌年にあたる、平成16年のことである。新潟県トラ

対話型教育を取り入れて知識定着を図る 多角的な考え方を養う「班ミーティング」

同社の安全教育における大きな特徴として、管理者が積極的にドライバーに対して、時期に応じた業務上の注意点を問

かけてドライバーに考えさせる「対話型教育」を取り入れ、知識の定着に努めている。例えば、今年1月に実施した「事故防止講習会」では、雪道における事故防止をテーマに、管理者がチェンやスタッドレス、タイヤの適切な使用方法等、雪道走行上の注意点をドライバーに「新入生が歩く

一方、先代社長の時代には、「機器に頼りすぎず、必ず自分の目で見て安全を確認するように」との考えから、車両にはバックカメラを搭載してはなかったという。しかし、「死傷」に潜む危険性を、教育だけでなく実際にドライバーが認識できるようにするには、機器の導入が不可欠だ

「ゴールドGマーク」取得を励みに 高レベルでの事故防止対策を継続していく

同営業所ではGマーク取得以降、安全性向上に向けた取り組みを継続的に進めてきた。その結果、令和6年12月に長期安全認定事業所として認定を受けることができた。ゴールドGマーク事業所になつてからの変化について小林社長に尋ねると、「運行管理者やドライバーの安全への意識が一段と高まった」という。

「当営業所の従業員の安全への意識の高さはゴールドGマークがあつてこそだと考えており、ゴールドGマークの取得が従業員にとって大きなモチベーションとなっています。事故防止への取り組み



対話型の点呼で主体的・能動的なドライバーを育成

注意点を定着を図った。対話型教育を取り入れたことで、ドライバーの主体的・能動的な学びを促している。

安全機器を活用して事故の芽を摘む 運行中のトラブル防止を図り日常点検を強化

同社では、デジタルタコグラフやドライブレコーダーを全車に導入している。特に、ドライブレコーダーでは、事故の証拠を記録し、自社のドライバーを守ることで有効なツールとして、活用を進めている。また、デジタルタコの総合評価がやや低いドライバーについては、管理者が当該ドライバーのドライブレコーダー映像を確認した上で、映像を当該ドライバーに見せながら、安全性の高い運転操作を指導している。

「安全教育を通じて事故の原因が潜んでいるトラックの死角をドライバーに理解させることはもちろんのこと、安全機器を活用して適切な安全対策を講じ、事故の芽を摘んでいくことが、トラッ

ク運送事業者の務めだと考えています。当社としては今後も、事故防止に向けてできる限りのことを行っていきたいと考えています」（小林社長）

なお、同営業所では1車1人制を取り入れており、日常点検などを通じてドライバーが乗務している車両の異状にすぐ気付くようにしている。また、タイヤ交換やオイル交換などもドライバーが行えるようにし、車両の異状にタイムリーに対応できる体制を確立している。



「事故防止講習会」や「事故防止会議」では、ドライバーへの知識定着を図るために、対話型教育を取り入れている



同社の車両に貼り付けられた「ゴールドGマーク」ステッカーと小林社長

同社では、担当ドライバーがタイヤ交換やオイル交換などの作業

会社概要	
魚沼陸送整備（株）	
代表取締役 小林 秀樹	
本社営業所	新潟県魚沼市田戸207-2
設立	昭和38年6月14日
資本金	2,400万円
従業員数	41人（本社営業所 24人）
ドライバー数	33人（同 19人）
車両数	33台（同 28台）

安全運行のオアシス トラックステーション

全国22か所のトラックステーション（TS）は
トラックドライバーの安全運行を支える、
長距離運行に欠かせない
休憩施設です。



各施設の運営時間・概要・周辺地図は
JTA 全日本トラック協会 のHPに掲載



	名称	所在地	電話番号	駐車台数
1	札幌	北海道札幌市厚別区厚別東5条1-1-2	011-897-9101	39
2	苫小牧	北海道苫小牧市ウトナイ北11-11-33	0144-55-7491	63
3	仙台	宮城県仙台市宮城野区苦竹4-1-15	022-232-9336	39
4	白河の関	福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字夏針15-1	0248-21-7167	45
5	茨城	茨城県小美玉市西郷地字新田1390	0299-48-3455	30
6	矢板	栃木県矢板市乙畑440-2	0287-48-1919	46
7	大宮	埼玉県さいたま市西区三橋6-699-1	048-623-6815	41
8	東神	神奈川県大和市上草柳588	046-261-1100	97
9	新潟	新潟県新潟市西区山田196-1	025-233-6961	52
10	金沢	石川県金沢市千木町ル21-1	076-257-2755	56
11	浜松	静岡県浜松市中央区流通元町2-3	053-421-5311	116
12	名古屋	愛知県名古屋港区藤前3-601	052-303-2188	97
13	亀山	三重県亀山市小野野桜口586-4	0595-82-3935	82
14	彦根	滋賀県彦根市島居本町字むさ満2337-1	0749-26-0156	45
15	大阪	大阪府寝屋川市木屋元町20-1	072-832-2362	80
16	奈良・針	奈良県奈良市針町487-1	0743-82-0622	60
17	岡山	岡山県岡山市中区倉富285-19	086-277-4055	37
18	尾道	広島県尾道市高須町字オケウ保21193-3	0848-46-1882	37
19	北九州	福岡県北九州市小倉北区東港1-3	093-581-5031	70
20	鳥栖	佐賀県鳥栖市永吉町617-1	0942-83-7035	48
21	諫早	長崎県諫早市貝津町1051-12	0957-26-8228	45
22	大分	大分県大分市大字上戸次字宇土ノ口6045-2	097-597-6233	43

※駐車台数は大型車とトレーラーの台数の合計。なお、諫早TSは5台の中型車を含む。